

備前市施策評価シート

(平成20年度事業)

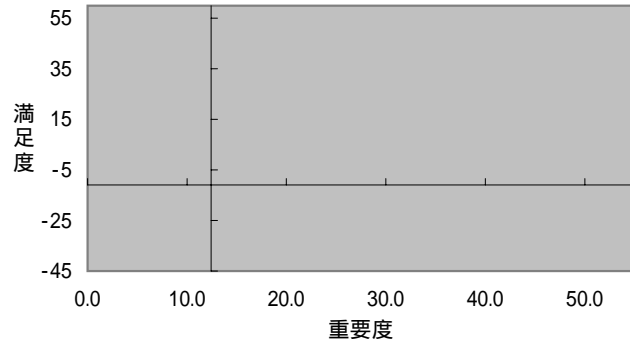
施策名 (小項目)	火葬場・墓地	コード	作成者	役職	環境課長
		01-01-16		氏名	山本 健次
				電話	64-1821

備前市総合計画の内容から記載する

政策の体系	大項目(基本目標)	安全で快適に暮らせるまちづくり
	中項目(基本施策)	生活しやすいまちづくり
施策の対象と目的 (誰のために、何のために)	備前市内外の火葬を必要とするものために、適正な火葬執行を行う必要がある。また、墓地を必要とする市民のために市営墓地の整備と維持管理を行う。	
現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	備前・日生の両地域にある火葬場は、今後維持管理の面から1施設へ統廃合について検討する必要がある。また、日生地域の墓地需要に対し墓地の整備が十分ではないことから、新しい墓地整備が必要である。	
施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> <li>火葬場の適正な管理運営</li> <li>市営墓地の整備と管理</li> </ul>	

市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H19	H20	H21	H22
重要度(%)				
満足度(%)				



高	満足度	低
高	重要度	低
低	重要度	高
低	満足度	高

調査結果に対するコメント、市民の反応等	斎場の利用料金が統一されていないことへの不満がある。また、日生地域の墓地に空区画がないことから墓地整備への要望が多い。
---------------------	---

施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			評価年度	成果指標・計算式・ベンチマークの説明	目標値	
		H18	H19	H20			H21	H22
成果指標 市営墓地の区画数	目標 区画	1,518	1,518	1,518	現有の市営墓地区画数	H21	1,529	
	実績 区画	1,518	1,518	1,518		H23	1,529	
	達成率 %	100.0	100.0	100.0		H28	1,529	
	ベンチマーク					-	-	
参考指標 斎場年間の施設利用者数	目標 人	405	488	456	使用頻度の把握	H21		
	実績 人	405	488	456		H23		
	達成率 %	100.0	100.0	100.0		H28		
	ベンチマーク					-	-	
参考指標	目標					H21		
	実績					H23		
	達成率 %					H28		
	ベンチマーク					-	-	
参考指標	目標					H21		
	実績					H23		
	達成率 %					H28		
	ベンチマーク					-	-	

施策構成事務事業の評価

施策を構成する事務事業	事務事業 評価結果 A-E (高-低)	細事業	事業分類	事業費等(単位:千円,人)									施策への 貢献度	経費の 性質 義務的 計画事業 その他	平成21年度 5月補正後 予算額 一財ベース
				平成18年度			平成19年度			平成20年度					
				直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数			
1 斎場維持管理事業	B	備前斎場維持管理事業	単市	18,079	14,195		15,487	13,181	2.29	13,254	11,692	2.12		計画事業	19,507
		日生斎場維持管理事業	単市	11,198	2,050		10,716	1,395	0.18	9,835	357	0.04		計画事業	9,422
		県トラック協会会費	単市	33			34	0	0.00	34	0	0.00		その他	34
2 和気北部衛生施設組合斎場負担金事業	B	和気北部衛生施設組合斎場負担金	単市	5,358	225		5,248	165	0.02	5,617	0	0.00		義務的	5,467
		市営墓地管理事業	C	1,709			3,255			1,765	1,152	0.17		その他	2,732
3 市営墓地管理事業	C	市有墓地施設管理事業	単市	0	2,370		609	5,195	0.56	0	58	0.01		計画事業	2,000
		市有墓地整備事業	単市				5,774			5,705	0	0.00		義務的	5,635
		市償元金・利子償還事業	単市	5,848											
この施策に費やした資源(単位:千円,人)				平成18年度	平成19年度	平成20年度				計					
				42,225	18,840	0.00	41,123	19,936	3.05	36,210	13,259	2.34		44,797	

以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
民間	斎場運営事業の委託	葬儀は、民間事業者で行っているケースが多くなっており、斎場の運営についても委託への取り組みが必要と考える。

施策の評価

項目	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い			
	一次評価		二次評価	
	評価	判断理由	評価	判断理由
1 役割分担の妥当性 (市の関与、協働の可能性)	3	法令で義務付けられていないが、現在の状況から市が実施することは妥当である。協働の可能性は低い。	3	市民生活に必要な事業であり、市の関与は妥当である。
2 事業構成の妥当性 (実施手段)	3	適正な火葬執行および墓地需要に対応する事業として適当である。	3	斎場維持管理、墓地管理事業等で、事業構成は妥当である。
3 施策の有効性 (指標分析、評価年度・中長期の達成度)	3	市民から墓地の整備を求める声は多く寄せられていたが、区画数は数年間変わらず、目標値に達していない。中期的には目標達成は可能である。必要な施策である。	3	環境保全の推進が図られており、有効な施策である。
担当への指示 (今後の展開、事業見直し、新規事業創出等)	日生斎場を廃止し、備前斎場への1本化ができないか。市有墓地の造成と適正管理が必要である。墓地需要が多いことから、造成に向けた検討を行うこと。			
二次評価者コメント	二箇所ある斎場の料金統一と一本化について検討していく必要がある。		基本施策への貢献度	翌年度予算の方向性
役職 民生部長 氏名 山口 和夫			3 中立	平均的な配分